

🌐 ツイッター和歌（四） 🌐 ウクライナ

多谷 昇太

今回はウクライナ侵略を中心に詠みました。しかしひどいものですねえ、ロシアの侵略。さらにウクライナのナチ、アゾフの残酷さ。この無体に私へのストーカー災禍が重なりますよ、ホントに…。

かくのごと地獄の黙示はあらはれぬ日々の暮らしに思ひもせなくに

SNSでリアルタイムに見せられるこの度のウクライナの顛末。まるで我がごと我が街中での如くに感じられる。平凡な日々に馴れた目に突如現れた地獄の黙示録。他人事ならず…。

<https://t.co/rHwZkYapbe>

これ呼び込んだような？ 普段の日々におけるウクライナ右翼による私刑。柱グルグル巻きはトレンドだとか？ これを目撃して無視する市民！

<https://twitter.com/nanpinQD/status/1506465586>

[519240710?s=20&t=aPRBJcDSjJGtmZRnJawJzg](https://t.co/rHwZkYapbe)



烏羽玉の乱れる世をば現すか人を墓標に帰すことな  
かれ  
軍民に拘らず戦火に倒れ横たわる死体などもう見た  
くない。この墓標の訴えに耳を傾けてくれ、プーチ  
ン。



秋草の結ぶ思ひや充たさるる不撓不屈を身を焼きて  
なむ  
※なむは南無に掛く

イリーナ・スラビナさん焼身自殺。フェイスブック  
に「私の死でロシアを罰して下さい」と投稿。自ら  
の人生を放棄してまで…。果してどれほど重い行為  
だろうか!!!

[https://www.sankei.com/article/20201003-P3SANTH  
WJINKUZKJHBQX6ZYNEGY/](https://www.sankei.com/article/20201003-P3SANTH<br/>WJINKUZKJHBQX6ZYNEGY/)

こはいかに奇々怪々ウクライナ沖縄ひめゆりの無体  
あり

ツイッターでSNSで流される、アゾフの実態とか  
知らぬ事が次々と。SNS時代ならではの、新たな  
る私意付き戦況報告だ。しかし大本営発表よりは余  
程信用できるかも。←左記を。

<https://twitter.com/nanpinQD/status/1508075943>

<https://twitter.com/Tanama0306/status/15068863>

<https://twitter.com/Tanama0306/status/15068863>  
<https://twitter.com/Tanama0306/status/15068863>  
<https://twitter.com/Tanama0306/status/15068863>

和歌一首：ストーリーカー69. 無法地帯  
ウクライナそは他所事ならず我が現（うつつ）にて  
そろ堪へめやも

現ウクライナなど世界各所で無法が罷り通っている。  
力・金・権力によって違法を合法としてしまう。被害者はただ堪えるしかない。私は孤立無援。その無法地帯に20年近くも晒されている…。



和歌一首：ストーリーカー70. 引つ越し  
あなかしこ我が身にもなりたまひなむやエルム街ゆ  
鬼越し来たるを

春の引つ越しシーズン「おう、よろしくな」てな感じで怖い連中が越して来た。その際の連中の自家用車のナンバーや顔ぶれから一見して一味と知れる。入居率50%位の超オンボロ団地なのに私の住む階段の部屋部屋だけが左右10部屋中9部屋まで満室だ。(俺)タチ公ゆえに好きな様に部屋を替えまくり、誰がどこに住んでるんだか皆目判らない。因みに私の真下の部屋401号室は表札もなくポストにもテープを貼って空き部屋を装っているが、現実にはその部屋こそが溜り場で、毎日毎夜連中が集まって来ては足踏みに罵りに、また機械の騒音立てに励んでいる。今や完全なるヤクザのシマと、エルム街と化した。



天離（あまざか）る日沈む国には人なきか何しかさ  
思ふこの人ゐてり

※天離る…枕詞。

歌意は左記のURLを開いて当局に再び投獄された  
この許那さんの言明でお知りください。この方のお  
つしやる通りです！隠れてはいるが中国にはまだ人  
はいます。許那さんを解放せよ！

<https://t.co/92pPHjqY57>

へへへのへへのへへのへへのへ、何でえ糞どもへっち  
やらでえ！（強がりですけどね…）

てな感じで毎日ストーリーカードもの苛みに堪えて頑張  
っているのです。どろろの根性は心の支えです。で  
もその凄惨さは…どうか私の「ストーリーカード和歌」を  
ツイッターで辿ってみてください。



人並みの暮らしも何も顧みず生きた俺だが見えぬ片  
目にや涙が滲む（※ひどい字余り）

♪死出の旅とも知らないで、森の石松一人旅♪。そ  
の最後の最後に「目が、目が開いた〜！」と。やは  
り馬鹿は（独り身の人生、文学人生を貫いた俺は）  
死ななきや治らないのか？

<https://t.co/DnYV5VP8LY>

